

あど.ねっと

A.あそぼう D.どんどん O.おおきくならう。ひろげよう。

46号

2019年 5月25日発行

特定非営利活動法人
岡山市子どもセンター

〒701-0144 岡山市北区久米348番地

Tel : 086-242-1810

Fax : 086-242-1830

<http://www.kodomo-npo.jp/>

e-mail : info@kodomo-npo.jp

みんなで作る！外遊び！

2019年3月24日(日) 10:00~15:00
浦安総合公園西地区

春の青空いっぱいの3月24日(日)、浦安総合公園西地区で「みんなで作る！外遊びのおまつり」キッズフェスティバル2019を開催しました。当日の朝は1℃と冷え込みましたが、日中は13.4℃と春の日差しとなり、参加者は12,000人。3人のプレーリーダーと高校生・大学生・大人のボランティア165人。広い公園は終日子どもの歓声と笑顔でいっぱいでした。



キッズフェスティバル2019



遊び場は完成が ないから楽しい

プレーリーダー 松田 秀太郎



快晴で迎えた開催日の開始30分前、気持ちは焦っていました。多くの家族連れが、シートやテントをひろげ場所を確保していきます。いつもだとこの辺りまでダンボールの斜面がくるぞ、この木と木の間にロープを張りたいな。そんな場所に、次々とテントが建ち並ん

でいこうとしています。急遽、ロープでエリアを確保しても追いつきません。今年は事前の準備期間中に雨が重なり、思い通りの準備が出来ていないこともありました。やがて、自分の気持ちに変化が芽生えます。僕らの役割は、遊び場を完成させておくのではなく、

外遊びのきつかけとなる遊び場の土台づくりをする事ではないのか。何より、これ程大勢の人が楽しみにしていたことに感動で熱くなります。遊び場は完成がないから飽きない！みんなで手づくりする「手間」を大切にしてきたことを再認識します。キッズフェスティバルは、僕にとって気づきの場です。今年も参加できたことに感謝しています。

が楽しみにしていたことに感動で熱くなります。遊び場は完成がないから飽きない！みんなで手づくりする「手間」を大切にしてきたことを再認識します。キッズフェスティバルは、僕にとって気づきの場です。今年も参加できたことに感謝しています。

一緒に考える面白さ

おかやまプレーパーク プレーリーダー 小林 侑季



わたしにとって今年のキッズフェスティバルは初めての大会イベントで、何をしたら良いかも分からないまま始まりあつという間に過ぎていった一週間でした！この期間中わたしが楽しいなーと感じたのはボランティアの人たちとの関わりです！コーナーごとのアイデアや看板など様々なことを案を出し合って進めていく準備は、わたしが今まで体験したどのボランティアよりも創作

力や積極性、遊び心が必要とされるやりがいのあるボランティアだなと感じました！普段関わることのない色々な人たちと共に考え、楽しみ、創り上げることができることがキッズフェスティバルの面白さだと思います。来年もきつとたくさんさんのボランティアさんと共に楽しめるキッズフェスティバルにできたらいいなと思います！

みんなで作ったすべり台

おかやまプレーパーク プレーリーダー 久保田 将裕



今年のキッズフェスティバルでは、大型すべり台を担当しました。準備では、雨が降り、ダンボールを貼ることができませんでした。学生ボランティアと話し合い、来た人にも手伝ってもらって当日完成させることにしました。

当日は子どもたちがダンボールを運び、お父さんやお母さんにダンボールをガムテープで貼り合わせてもらい、11時頃にスタートする事ができました。まさに、みんなでつくるすべり台になりました。つくるみんなの表

情を見ていても、とても楽しかったのではないかと思います。遊びとは何なのか？大人ができる事は、あーでもない。こーでもない。失敗もしながら、完成までの過程を保証する事だと思っています。多くの人が参加してくれるキッズフェスティバルで、少しは保証できたかな！？完成できていない大型すべり台これもありだと思いました。

キッズを支えるボランティア

子どもの遊び場・若者居場所づくり 「やわらか」代表 黒木 健太郎



キッズフェスティバルに参加し多くの人に愛されているお祭りだなあと感じます。その要因の一つはボランティアさんの素晴らしさだと思いました。ボランティアさんは①高校生②自ら「考動」できる③リ

ピーターが多い。という特徴があります。はじめの子も、ボランティアリーダーの声かけで徐々に打ち解け、3日間の養成講座を通じて「考動」できるようになります。お祭り終了後も、当日の出来事をあれこれ楽しそうに話してくれました。社会人になっても参加してくれる子がいいます。人のつながりの素晴らしさを実感しました。「豊かな遊びの場」はこんな素敵なボランティアさんに支えられています。

子どもたちに声をかけて竹馬を支えた時、子どもが嬉しそうにしてくれた場面が印象に残っています。(高校生)

竹馬



直火焼きパン



パンはすごく忙しくて、火を使う危ないブースでしたが、けがをした人がいなかったのが本当によかったと思います。子どもがおいしそうにパンを食べている所を見ると本当に嬉しかったです。(高校生)



凧づくりを言葉で説明するのが難しかった。けれど、子どもに凧作りを教えて、子どもが夢中に作っていて、作った凧を頑張ってあげている姿を見て自分が教えて良かったと思いました。(大学生)

凧づくりと凧あげ



子どもたちの誘導をしていたら、何人かの子どもたちが一緒になってやってくれた。何人かの子どもたちが「一緒にすべろう」と言ってくれたのが嬉しかった。すべり台の修復の時に子どもたちが手伝ってくれたのでとても助かった。(高校生)

大型すべり台



前日の時点で大型すべり台が完成していなかったため、当日は完成しないかもと正直焦っていました。でも子どもたちが協力してくれて、目標の時間より早くに完成することができました。また、チームみんなとコミュニケーションをとることができたので嬉しかったです。大学生になったらまた参加して、先輩方のように楽しくキッズフェスティバルを盛り上げていきたいです。(高校生)

子どもたちとべっこうあめを作って完成した時、笑顔で「できたー!」と言ってもらったことがすごく嬉しかった。(高校生)

べっこうあめ



子ども自身のやるうと挑戦する気持ちを引き出し、子どもの笑顔が見られたのが印象的でした。今までのボランティアの中で一番ボランティア同士のつながりを感じて、とても楽しかった。子どもたちの笑顔が見られて幸せ。(大学生)



4日間のキッズフェスティバルに参加してよかったと心から思いました。来年もキッズフェスティバルに参加して、子どもたちの笑顔が見たいです。(大学生)

ベーゴマ

巨大ベーゴマが回ったこと、何度も同じ子どもに「紐を締めて〜」と言われたことが印象に残っています。(高校生)



砂場

看板をアーチ型にしたので、大変でしたが、子どもたちが絵を描いたり、色を塗ったりしている所を見て嬉しかったです。片付けも子どもたちがたくさん手伝ってくれて嬉しかったです。いろんな人の手で作られていることが実感できてよかったです。(高校生)

たけらま



ダンボールで遊ぼう



一番嬉しかったのは、子どもたちみんな、「お姉ちゃん」と呼んでくれて、一緒にダンボール迷路に入ったり、お話ししたりとたくさん子どもとふれ合ったのは初めてで、初めて感じるものがほとんどでした。また、親との接し方や子どもとの接し方をたくさん学ぶことができた場面もありました。(高校生)

木工作

予想より多くの方が木工作に並んでくださり、驚きました。親子で楽しむ様子を間近で見ることができてよかったです。(大学生)



ボランティアスタッフ
河元みずき (大学生)

みんなで作る 外遊びのおまつり!

木の実に遊ぼう

たけらま

ダンボール

ベーゴマ

竹馬

直火焼きパン

凧づくり 凧あげ 300円

やきたてパン 100円

木の実に遊ぼう

たけらま

ダンボール

ベーゴマ

竹馬

直火焼きパン

凧づくり 凧あげ 300円

やきたてパン 100円

- 協賛団体のお礼
ご協力ありがとうございました。
- 協賛広告 221件 263口
共催
- (公財)岡山市公園協会
参加・協力団体(順不同・敬称略)
- 岡山市立浦安小学校
 - 岡山市立吉備中学校
 - 岡山市立中山中学校
 - 岡山市立芳泉中学校
 - 岡山県立岡山南高等学校
 - 岡山学芸館高等学校
 - 就実高等学校
 - 第一学院高等学校
 - 岡山理科大学附属高等学校
 - 岡山中学・高等学校
 - 明誠学院高等学校
 - 岡山市浦安スポーツ少年団
 - ソフトボール部
 - 岡山市浦安土地改良区
 - (公財)慈恵病院
 - (株)光フレカット
 - (株)タカ建築
 - 倉敷木材(株)
 - (株)浅野木材
 - (株)サザンツリー笠岡
 - 吉備急送(有)
 - 明和製紙原料(株)
 - (株)永谷園岡山工場
 - (有)河田商店
 - 久山木材商会
 - 有機生活マーケットいち
 - (財)岡山青年館
 - 自然体験リーダーズクラブ
 - 国立吉備青少年自然の家
 - 木村俊夫(日本の凧の会)
 - 柿本章雄(上ノ山工房)
 - おかやまケンコー大作戦
 - 全労災岡山県本部



高校生のときに友だちに誘われて初めて参加しました。養成講座、準備、本番の4日間を通して子どもよりも自分たちが楽しんでるんじゃないか?というくらい楽しく活動できました。私は2回ともベーゴマを担当しましたが、その年によって看板が違ったり、一緒に活動する人が違ったり、新鮮で本当に面白かったです。子どもと関わるだけでなく、大人の方や学生ボランティアと関わるから、自分の視野は広がるし、新しい友だちができるし、子どもはかわいいし、いい事づくめだと思います。人見知りでも大丈夫!すぐにみんなと仲良くなれます!



お兄ちゃん一人で
凧をあげている!
私はお父さんと
凧あげに挑戦!



家族で凧あげに挑戦!!



旗を触って
何か考えている
子どもたち。



ジャンプ!!!!
つかんで進むぞ~!



やった!
お兄ちゃんみたいに
凧をあげることができた!!



おもしろそう!
僕にもやらせて~!!



慎重に歩いてみたり、
しゃがんでみたり...



ぎゅぎゅつと真ん中に集合!
ロープが揺れるので
どきどきはらはら!



木の間に張られたロープを
見つけた子どもたち!

いろいろな遊び方を発見!

会場内では遊びを通して、
さまざまなドラマが繰り広げられていました。
ここではその一部をご紹介します!



みてみて!できたよ!



イタ!手を打ってしまった。
でもつくるぞ!!



くわと剣をつくるぞー!
トンチキで
ドントン...!



この巨大ペーゴマを
回してみたい~!



みんなでやれば
巨大ペーゴマ
が回ったよ!



ここから
転がすのかな。

いいぞ!!
進め~!



大人や他の子たちと
協力して回す作戦に!



どんどん
転がっていく!!
おもしろいな!

子どもと目指す社会

わたしたちの願い

子どもは、感動する体験の中で、豊かな自然の中で、大人に愛される中で、失敗を重ね、立ち直っていく経験の中で、心豊かに育っていきます。子どもには「豊かな子ども時代」を過ごす権利があります。一人ひとりの個性が輝き、夢や希望が語れる社会。そんな社会の実現を、子どもたちと目指していきます。

お芝居や人形劇、音楽、伝統芸能など、いろいろなジャ

岡山市子どもセンターの事業

御南和やかサロン

子どもの防災

舞台芸術鑑賞

高学年の
子どもの活動

おかやま
プレーパーク

キッズ
フェスティバル

夏休みフリー塾

舞台芸術鑑賞会

岡山市子どもセンターのメンバーの舞台芸術鑑賞会を年5回(8作品程度)実施しています。

岡山市子どもセンターの会員になると、年5回の舞台鑑賞ができます。また、学校や家庭ではできない、年齢に応じた子ども中心の体験活動に参加できます。鑑賞会当日、参加できなかったチケットは再利用できるシステムもあります。

岡山市子どもセンターの前

親子で観るって とってもすてき!

長女が4歳から入会した子どもセンター歴も7年目となり、鑑賞した作品も30作品を超えました。振り返ってみると、ミュージカル、歌舞伎、影絵、マジック等々、本当に

身である、岡山市子ども劇場が1969年10月に発足して50年になります。また、岡山市子どもセンターも法人発足20年になります。半世紀にわたる子どもたちに届けてきた作品は553作品になりました。多くの親子が豊かな時間・感動を今も共有しています。



多彩な鑑賞作品に巡り合いました。
個人でこれだけ多彩なジャンルの作品を選びとるのは至難の業。

でも会員になると年間バランスよく作品を観ることができ、しかも、普通じゃありえないくらい良い席で観れる時もあります。怖くて泣いたり、一

おなかからの鑑賞会



サイレント・コメディ・マジック2
「エンコントロ」
とき：7月20日(土)18時45分開演
場所：西川アイプラザ



魔法つかいのおとぎばなし
とき：7月13日(土)14時開演
場所：西川アイプラザ

つひとつの作品で見せる子どもの表情は新鮮で、歌のフレーズや役者さんのセリフを何年前の作品でも不意に子どもが発したりします。楽しかった思い出は色あせない、と感じる瞬間です。

(小6・3年、年長の母)



おじいちゃんのちいさなひみつ
とき：2月29日(土)14/19時開演
場所：西川アイプラザ



はねるマレット うたうマリンバ
とき：12月6日(金)19時開演
場所：岡山市立市民文化ホール



Witty・Lookのプティプティーズ
とき：10月19日(土)19時開演
場所：西川アイプラザ



かあちゃん取扱い説明書
とき：9月7日(土)19時開演
場所：天神山文化プラザ

御南和やかサロン

地域の子どもから高齢者までが安心して、自分らしくいることができる居場所、それが御南和やかサロンです。

毎週火曜・水曜日
10時～13時、
ベターライフ御南で
開催しています。



体験は子どもものビタミン



《参加者の感想》

*落ち着いて過ごせる場所です。同じくらいの年の子どもも多く、いろいろ相談しやすい。最大の魅力は「自由」さです。

*子どものできる事を発見するのが上手くなりました。

親子を対象とした防災ワークショップ

遊びを通して楽しみながら、防災のことに興味・関心を持ち、自分の身を守るきっかけをつくります。

小学生は体験を通して自分の身体は自分で守る事に気づき、友だちや家族と一緒に考える事を目的とした活動です。



夏休みフリー塾

長期休暇中の子ども居場所作りとして、岡山市内の公民館等の会場で、中学・高校生と地域住民がボランティアとして、子どもたちの体験活動と一緒に



自然探検

環境カウンセラーの山田哲弘さんと一緒に、こどもの森で、セミの抜け殻調査をします。

普段気がつかない自然の変化を五感で感じることができま



夏休みフリー塾

アンケート調査より

関わりをとoshした楽しい体験

大雨の災害、記録的な猛暑の2018年の夏でしたが、フリー塾実施会場には、子どもたちの一生懸命なまなざし、うれしそうな表情があふれていました。

2017年に夏休みフリー塾に参加した小学生や中学生の感想を集計・分析しました。小学生の感想で特に多かったのは、中学生や高校生のお兄さん・お姉さんから「教えてもらった」、「優しくしてもらった」、「上手にできた」、「工夫できた」、「自分でできた」など達成感を得ているようです。「難しかった」など負の体験もしていますが、「楽しかった」と感じる体験を多くすることによる、「また〇〇したい」など、今後の期待・願望を膨らませていることが明らかになりました。

関わりをとoshした学びの場



ボランティアとして参加している中学生の感想からは、講座の内容や異年齢の人たちとの交流が

楽しいと感じられる場であり、中学生自身が子どもや大人との触れ合いを通して、達成感や自己肯定感を育む、学びの場であることが明らかになりました。様々な年齢、職業の人が集まることで、他者への思いやりや共感力を育み、知らず知らずのうちにボランティアとしての意識が育っていくことがわかりました。地域の様々な人が集い、関わり、学ぶ。夏休みフリー塾は、みんなが育ち合う場になっています。



やってみたいを自分の手で実現できる 子どもが主役の遊び場



の姿です。

「やってみたい！」って、成功とか失敗とか関係なく、ものごとに挑戦する子ども本来

おかやまプレーパーク

プレーパークでは、子どもの意志や行動をまず受け止めて、尊重します。子どもにとつて遊びは生きることにそのもの。

プレーパークには、毎日少しずつ、でも確かに成長していく子どもの「やってみたい」があふれています。



毎月開催しているベীগゴ大会。マイベীগゴまで大熱戦！

夏一番ウオータースライダープレーリーダーとボランティアスタッフの手作りです。安全に楽しく遊べるよう、研修もしています。



子どもの遊びは無限大



森であそぼ！

乳幼児の子どもと保護者が、自然の素材を使って遊びます。絵本の読み聞かせもあります。絵本の読み聞かせもありません。

とき 毎週木曜日11時頃から
場所 プレーパーク内



おかやまプレーパーク 寄付型自販機

アサヒ飲料(株)の社会貢献の一環として、自販機の売り上げの一部が岡山市子どもセンターに寄付されます。その第一号機が、ご協力いただいたいちのみや薬局(岡山市北区二宮山崎)に設置されました。オレンジ色で子どもの遊ぶ姿や、可愛いイラストがあちこちにある楽しい自販機です！



この自販機が岡山市内に何台も設置できたらいいですね。

編集後記

2018年度の各事業の参加者やボランティアはのべ三万九千人以上になりました。子どもたちの置かれている状況を考えると、子どもセンターの活動が子どもたちの育ちに不可欠になっています。今後子どもが豊かに育つ社会の実現に向けて多くの方たちと協働し、活動を推進していきます。

入会のご案内

舞台鑑賞会は会員制です。

★会員 お一人につき
(4歳以上、大人・子ども同額)
入会金: 200円
月会費: 1,200円

趣旨に賛同し、応援して下さる方

●支援会員(個人の方)
年額(1口): 3,000円
●賛助会員(団体の方)
年額(1口): 5,000円

【お申込み・お問合せ】

NPO法人岡山市子どもセンター
〒701-0144 岡山市北区久米348番地
(月~金 10時~17時 休:土日祝)
TEL 086-242-1810
FAX 086-242-1830
E-mail info@dokomo-npo.jp
URL http://www.kodomo-npo.jp